

おだか人◎第1部  
小高人気質の源流を探る②

# けだかき森と 濃みどりに 育まれ

福島県の東端部、

相馬郡の最南端に位置する小高は、

東に太平洋の大海原を臨み、

西は緑豊かな阿武隈山地の山々に抱かれたまち。

ここに暮らす人々は、

遠い昔から雄大な自然とかわり合いながら、

悠久の歴史と文化を刻んできた。

まち吹く風のリズムに

そつと耳を傾ければ、

人と自然が奏でるシンフォニーが聞こえてくる。